

岡山市におけるがんに関する教育について

1 平成 24 年度 岡山後楽館高等学校における「がんに関する教育」の試行

(1) 第 1 回

ア 日 時 平成 24 年 10 月 24 日 (水) 13:25～14:15

イ 対 象 高校 1 年生 144 名

ウ 内 容 医師による講演

(ア) がんのしくみ

(イ) たばこがん

(ウ) HPV ワクチン

(エ) 家族ががんになったら

(2) 第 2 回

ア 日 程 平成 24 年 12 月 11 日 (火) 13:25～15:15

イ 対 象 救急処置講義を選択した 3, 4 年生 8 名

ウ 内 容 生徒、医師、患者及び市職員によるグループワーク

(ア) がんのイメージ等

(イ) 医師による講義

(ウ) がん患者の立場から

(エ) 岡山市のがん対策について

(オ) グループ討議 「自分や家族ががんにならないためにできること」

(カ) まとめ

2 平成 25 年度がんに関する教育について

(1) 岡山後楽館高等学校における「がんに関する教育」の試行

平成 24 年度と同様に実施予定

(2) がんに関する教育資料の作成

ア 対象者 中高校生

イ 部数等 8,000 部 A5 サイズ 16 ページ程度

ウ 内容について

(ア) がんは身近な病気

(イ) がんのしくみ

(ウ) がんを予防するために

a たばこ

b HPV ワクチン

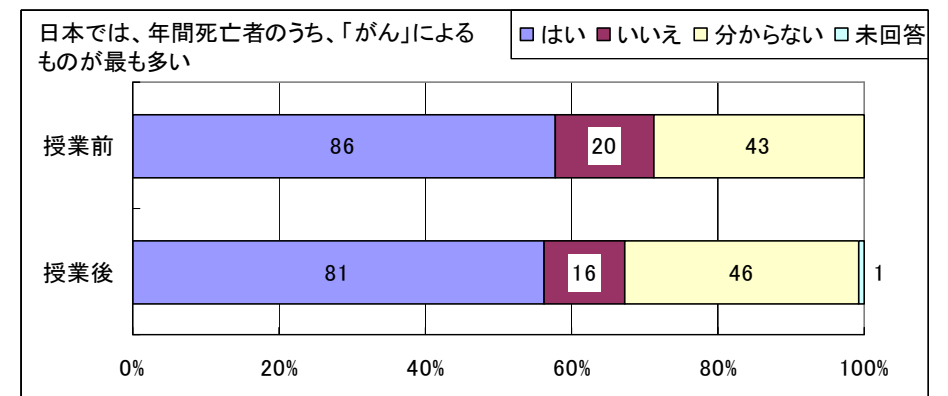
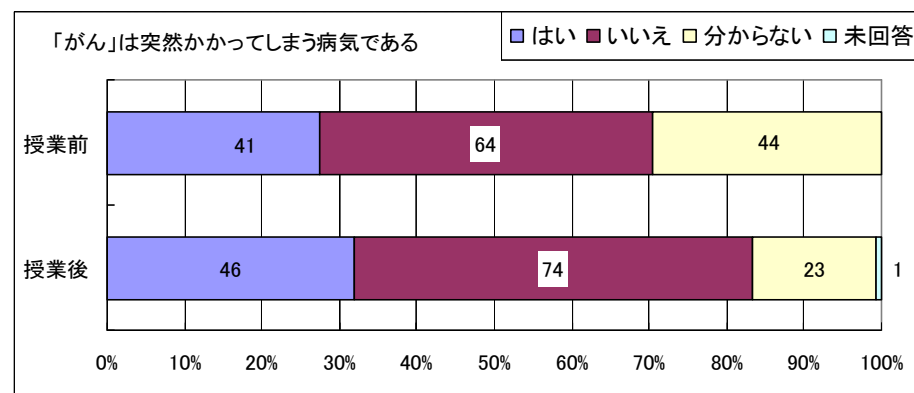
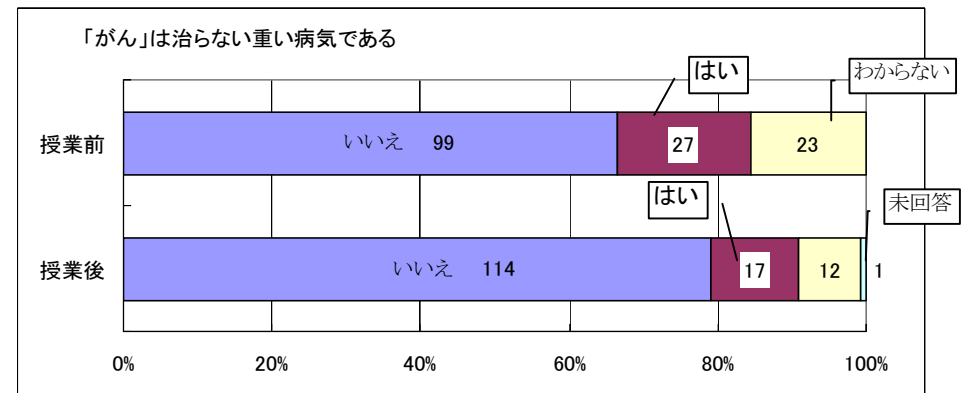
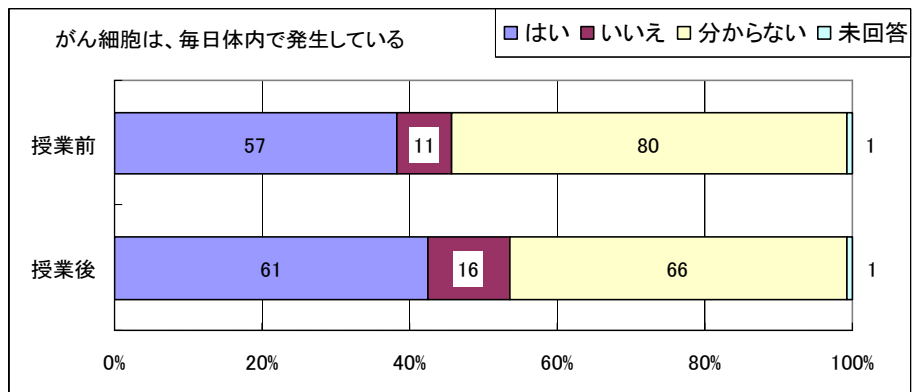
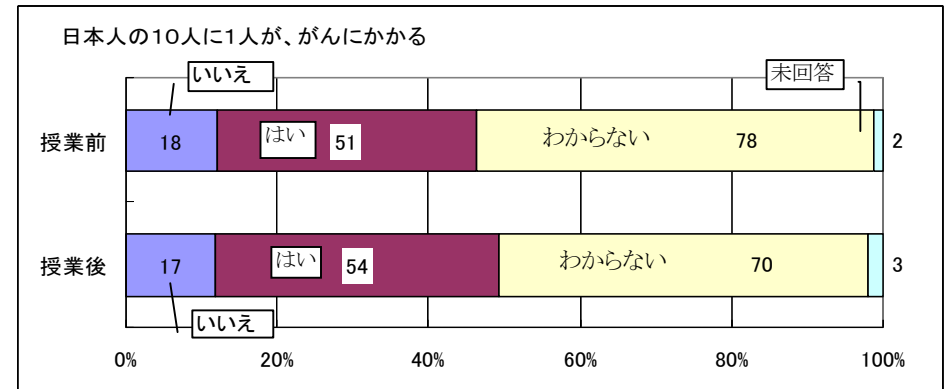
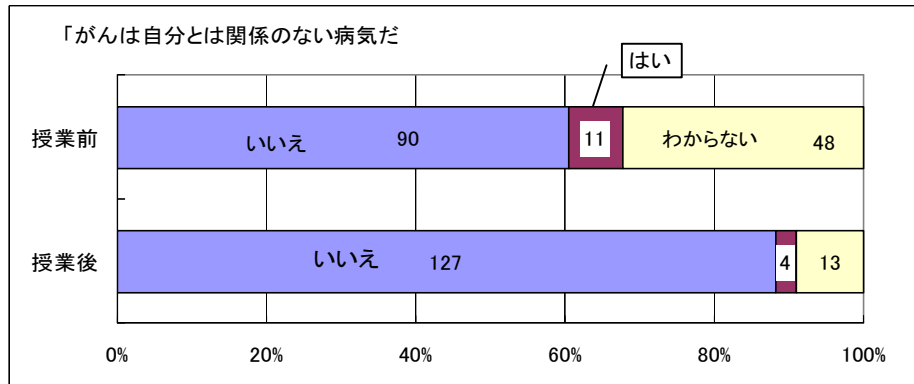
c 生活習慣

(エ) がんは早期発見により治癒が可能

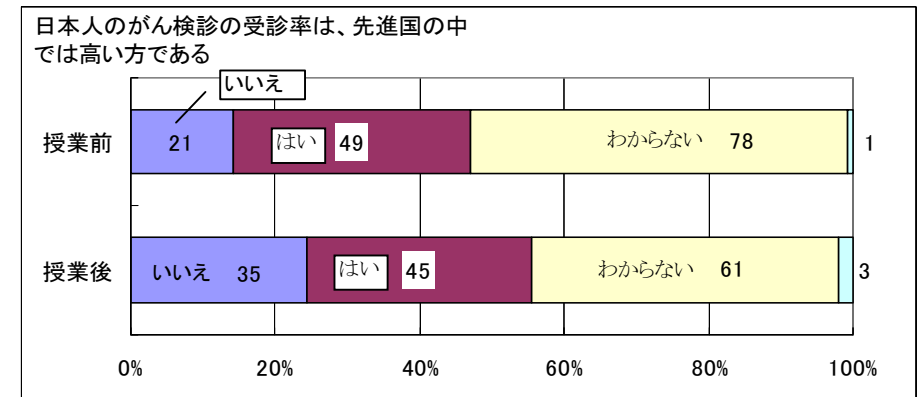
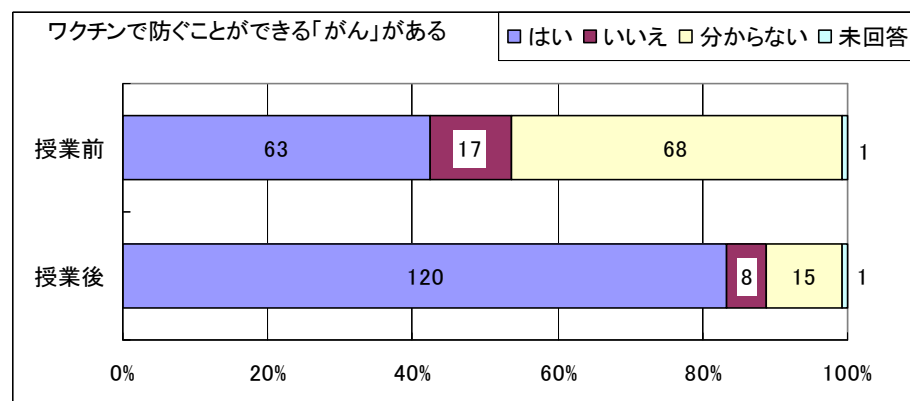
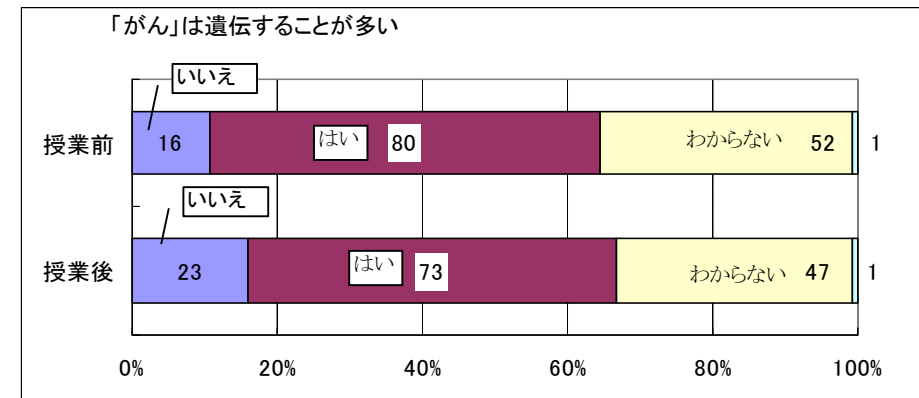
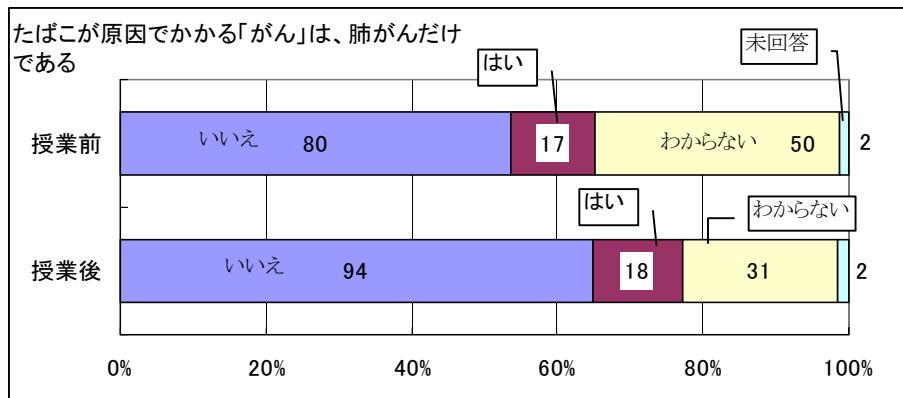
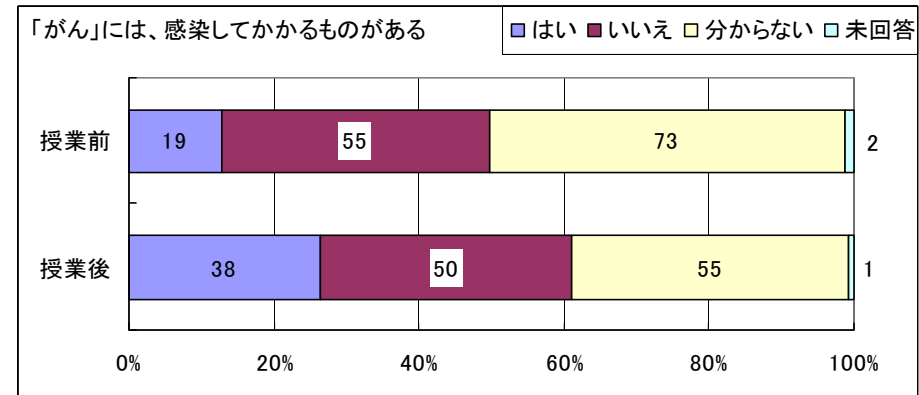
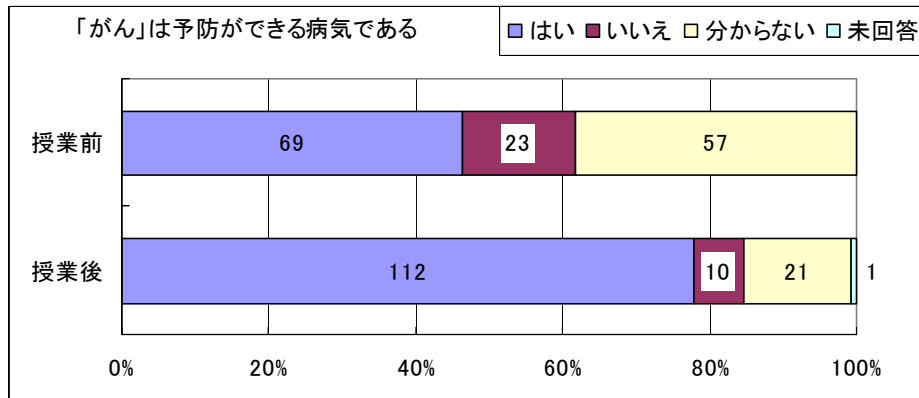
がん検診について

(オ) がん患者からのメッセージ

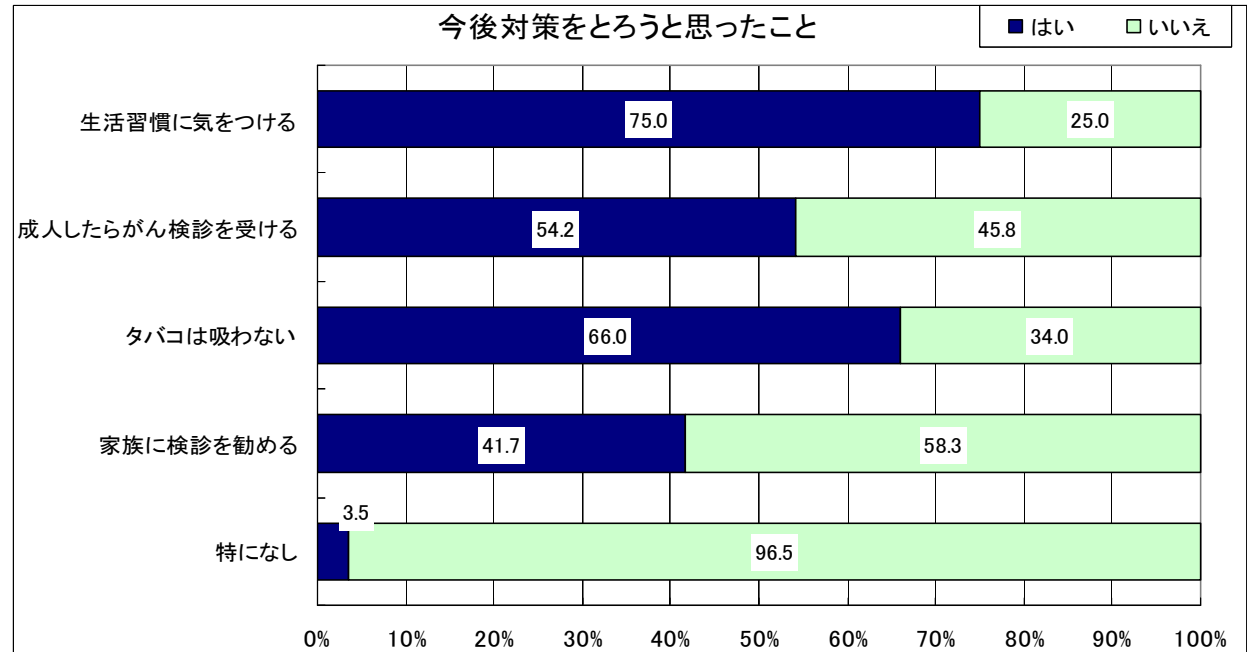
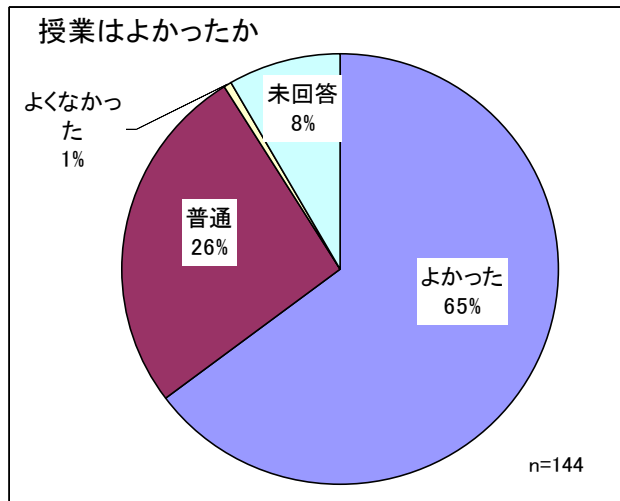
がんに関する教育授業前後アンケート結果 (H24.10.24後楽館高校1年生)



がんに関する教育授業前後アンケート結果 (H24.10.24後楽館高校1年生)



がんに関する教育授業前後アンケート結果（H24.10.24後楽館高校1年生）



がんの印象

延(人)

怖い、恐ろしい	68
ならないために日ごろから気にかける、生活習慣で予防できる、健康管理に気をつける	14
死ぬ、死ぬ可能性がある、死亡率が高い	10
早期発見は治る、治るがんもある	6
とても身近な病気、年とか関係なく誰でもなる	5
悪いもの、悪性	5
悪性腫瘍	3
痛い、痛そう、苦しい	3
よくわからない病気、まだなぞが多い病気	3
ブラック、黒、闇	3
予防することができる	3
予防接種することによって防げるものがある、予防接種が大切	3
転移する	3

授業を受けての感想

- ・岡山でのがん検診を受けている人が少ないことがわかった。確かに恐ろしいし治らないかもしれないから知りたくないだろうけど、自分の体だから自分でしつとかなないといけないと思う。
- ・私の親はタバコを吸うので、検診を勧めているのですが、聞く耳を持ってくれません。ですが、今回の授業を受けて検診に行くように強く伝えたいと改めて感じました
- ・がんについてたくさんのがんが分かった。じぶんはかからないとか関係ないと思ってはいけないと思った。タバコもすわないようにしたい。これからはこの事を頭に置いて生きていきたいと思います
- ・ドナーに登録したいと思いました。自分だけでなく、家族のことも考えたいと思います
- ・聞いたことのない話をたくさん聞いて貴重な経験になった。家族にもこの話を伝えたい



がんに関する教育

平成24年12月11日
岡山後楽館高等学校



がんのことをもっと知ろう

みなさんは、「がん」について、
どんなイメージをもっていますか？

がんって
どんな病気？

手術が
必要な病気？

何が原因なの？

予防方法は
ないの？

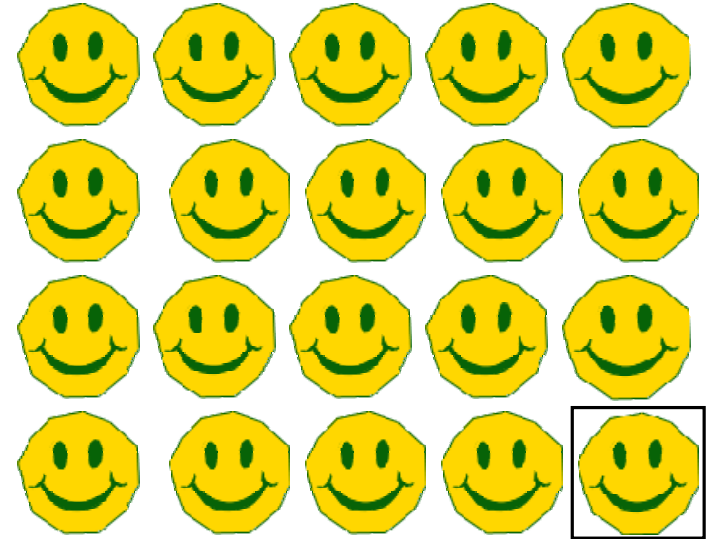


みんなで、「がん」のことをもっと知ろう！

質問

日本人の何人にひとりが一生のうちにかんになるのでしょうか？

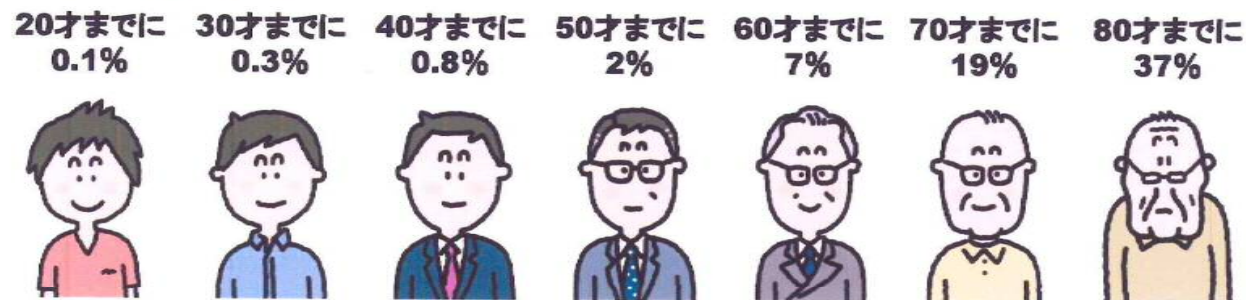
- ① 100人にひとり
- ② 50人にひとり
- ③ 10人にひとり
- ④ 2人にひとり



がんとはどんな病気？

Q. がんは、お年寄りだけになる病気？

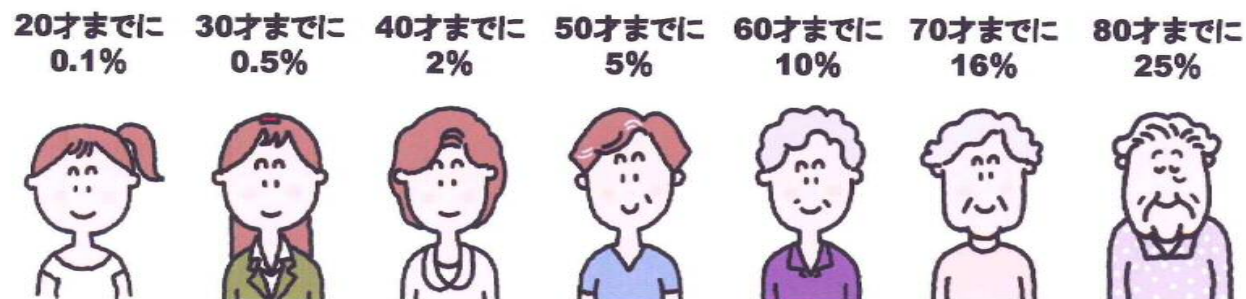
10才の男の子が…



一生では
54%



10才の女の子が…



一生では
41%



※このような情報は、「がん登録」という仕組みによって作られています。

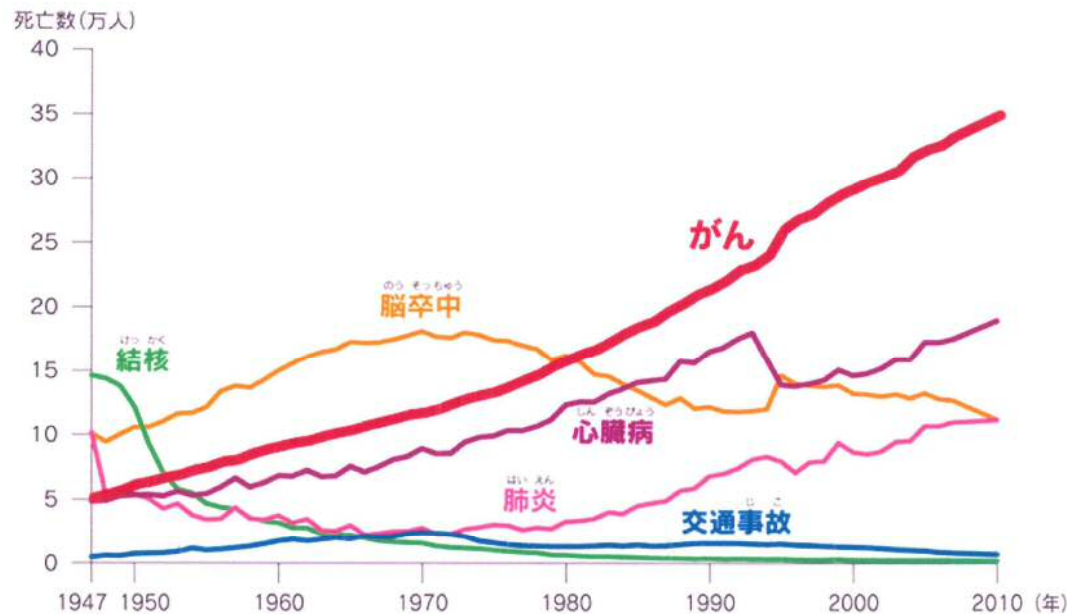
情報提供：国立がん研究センターがん対策情報センター

がんとはどんな病気？

いま、日本人の2人に1人が、
一生のうちにがんになるといわれています。



日本人の死亡原因の変化



情報提供: 厚生労働省
「平成23年人口動態調査」

「がん」は、日本人の死亡原因の第1位です。

たばこはすわない

第1問

たばこを吸って危険性が
高くなるのは、肺がんだけ？

未成年者は禁止
されています。



1条 たばこは吸わない

たばこのけむりの影響



ふつうの人の肺



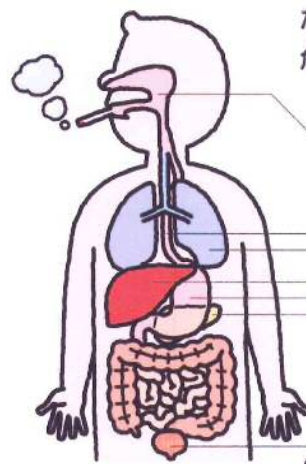
たばこでよごれた肺

(写真提供: 日本禁煙推進医師歯科医師連盟)

2条

他人のたばこの煙を
できるだけ避ける

たばこをすうとがんになりやすい



たばこをすう男性ががんで死亡する
危険性は、すわない人とくらべると…

がん全体で 2.0倍

口腔・咽頭がん	2.7倍
喉頭がん	5.5倍
食道がん	3.4倍
肺がん	4.8倍
肝臓がん	1.8倍
胃がん	1.5倍
すい臓がん	1.6倍
ぼうこうなどのがん	5.4倍
骨髄性白血病	1.5倍

情報提供: 国立がん研究センターがん対策情報センター

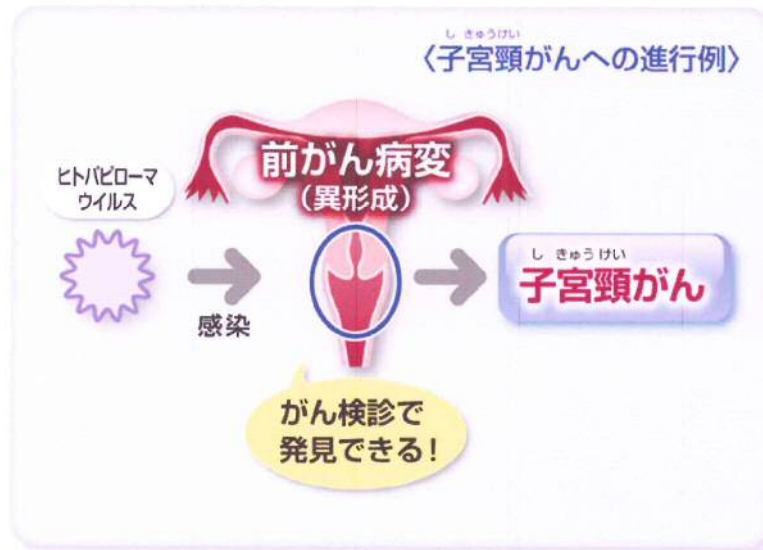
肺がん以外にも、様々ながんになる危険性が高まります。
心臓病、脳卒中などの危険性も高まります。



Q.「がん」は、からだに異常(いじょう)が出る前に見つけて治すことができる？

9条

ウイルスや細菌の感染予防と治療



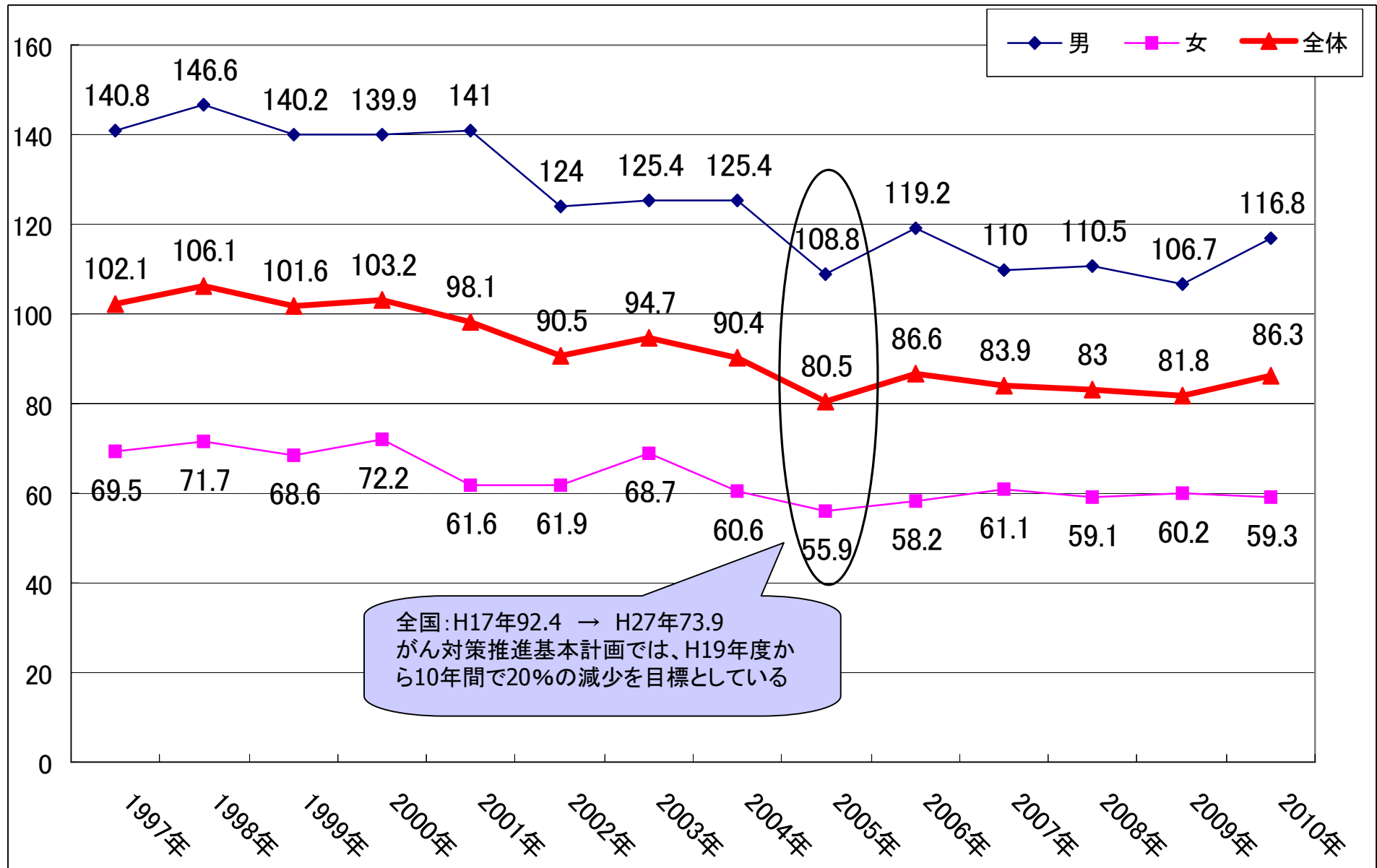
ヒトパピローマウイルスに感染しないように予防ワクチンを接種することで、子宮頸がんを予防することもできます。

情報提供: 財団法人がん研究振興財団
「がんを防ぐための新12か条」

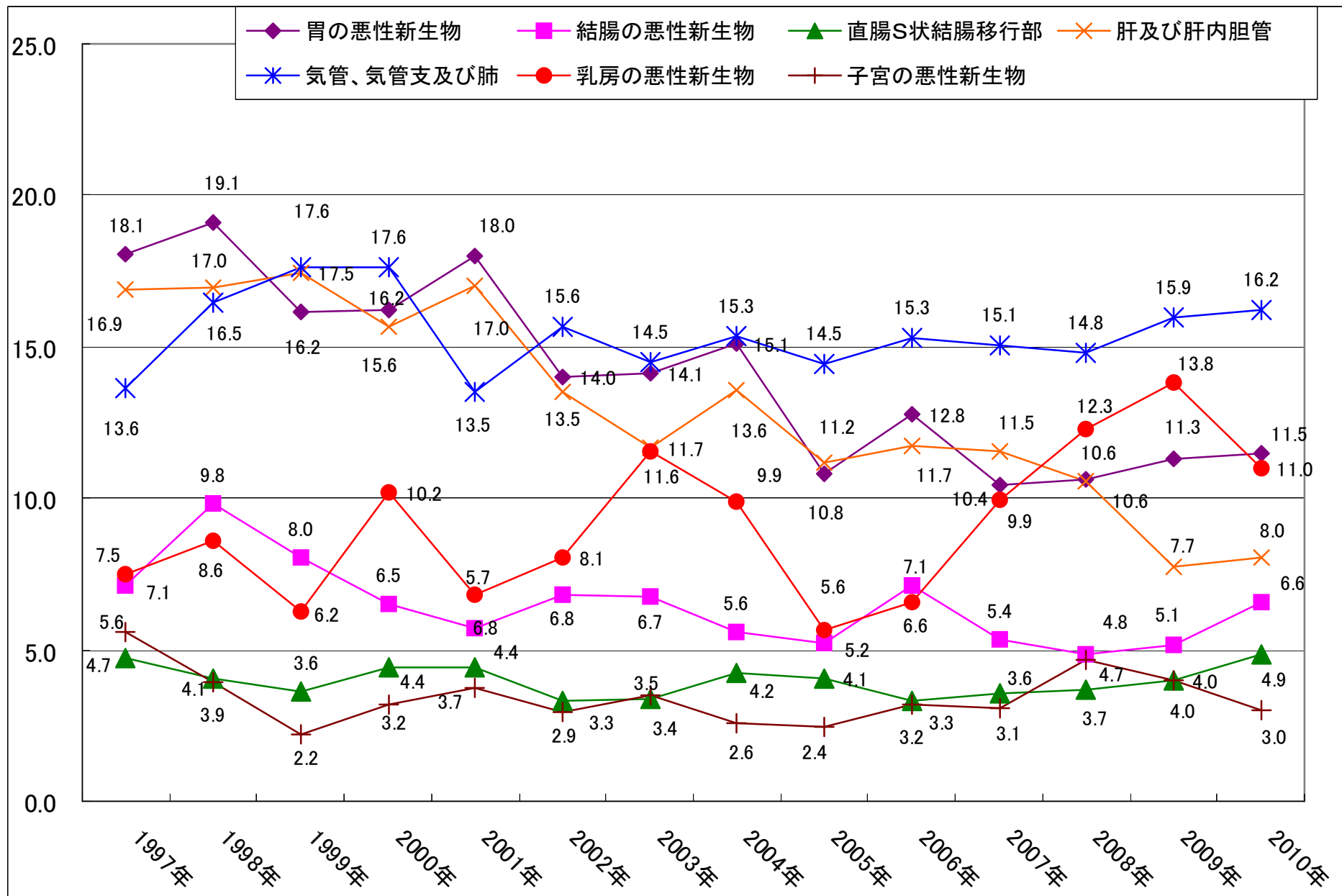
「予防ワクチン」を接種することだけでなく、定期的に検診を受けることも大切です。



岡山市におけるがんの年齢調整死亡率(75歳未満)の年次推移



部位別がんの年齢調整死亡率(75歳未満)年次推移(全体)





岡山市におけるがん対策

岡山市がん対策推進条例

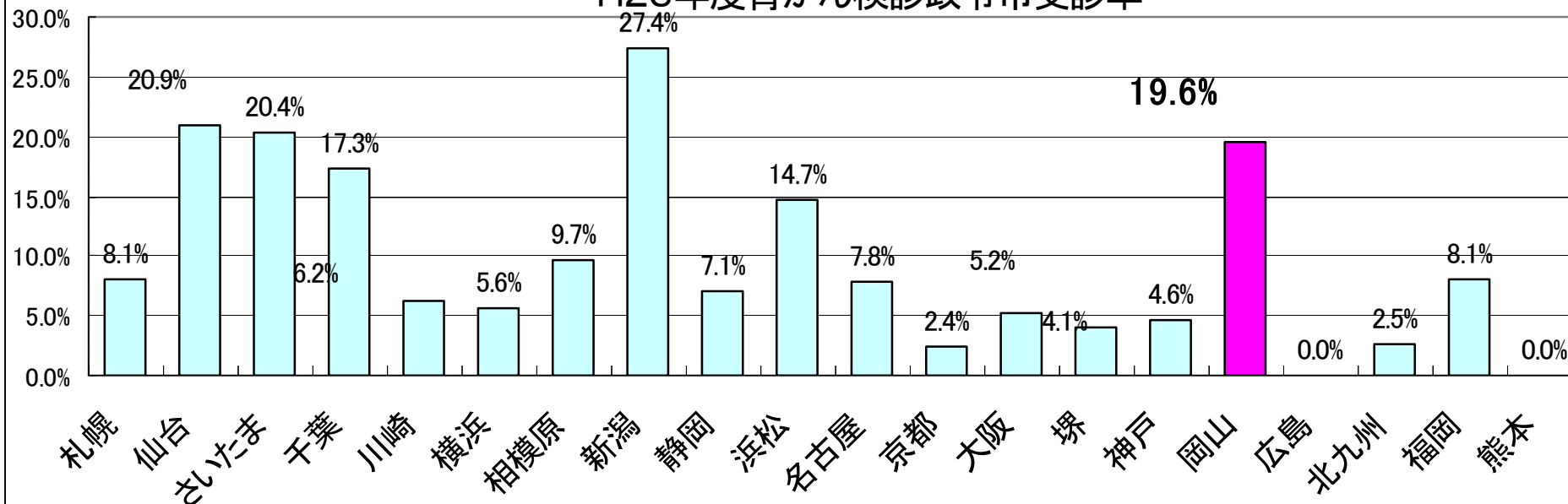
- 1 岡山市がん対策推進委員会 保健医療関係者、学識経験者、がん患者会代表者等 20人で構成する。
- 2 予防及び早期発見の促進
 - ①がん検診の実施
胃・肺・乳・子宮・大腸・前立腺がん検診
 - ②がん検診受診率向上対策
 - ・乳がん・子宮がん・大腸がん検診 節目年齢対象者に無料クーポン券の配布
 - ・「けんしんガイド」の全戸配布
 - ・受診勧奨ハガキの送付
 - ・がん検診啓発イベントの実施(駅前でのキャンペーン)
 - ・地域、職域との連携(企業との協定、健康出前講座等)
 - ・広報紙、ラジオ等マスコミを利用したの勧奨
 - ③ がんの予防に関する取り組み
 - ・イベント等での啓発 ・健康教育の実施 ・「がんを知る展」の開催
 - ・健康市民おかやま21計画の推進 ・がんに関する教育の推進
 - ・**子宮頸がんワクチン接種(中学1年生～高校1年生)**
- 3 がん患者の負担の軽減
 - ・がん患者会やがん相談窓口を紹介するカードを患者会と協働して作成、配布
 - ・患者会への支援
- 4 在宅療養の推進
 - ・「往診の盛んなまちづくり」推進



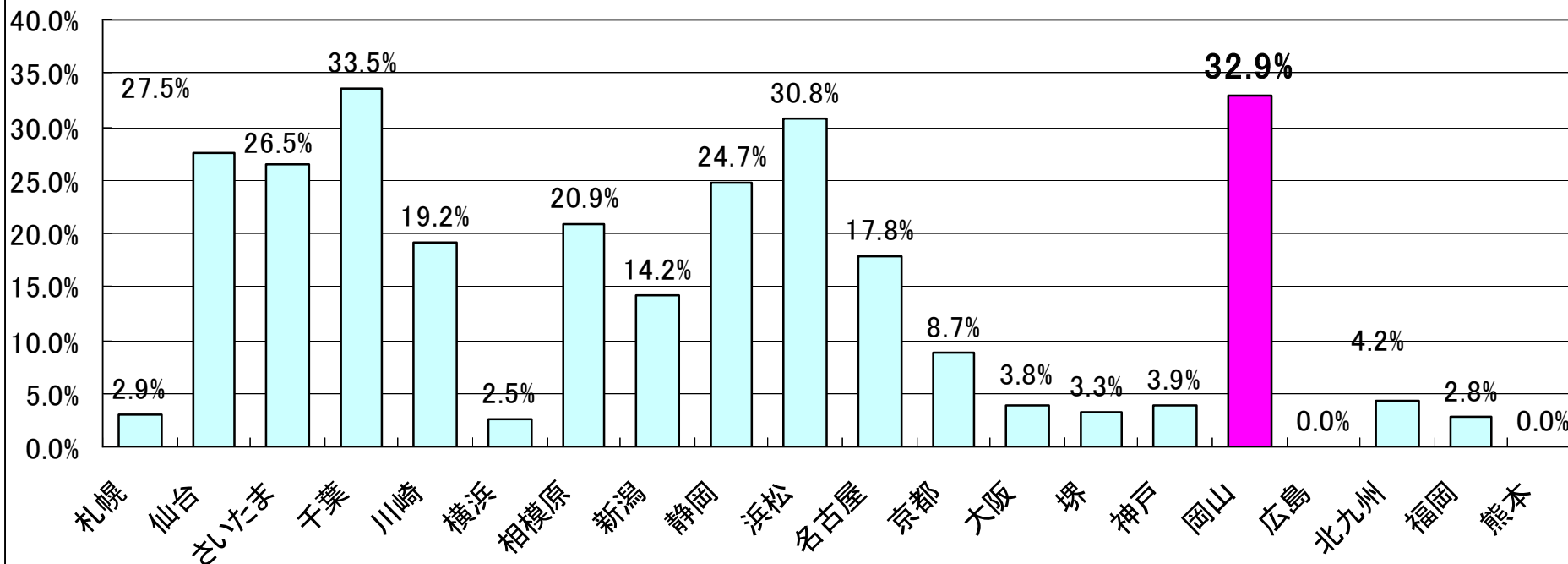
岡山市が行っているがん検診

- 胃がん検診... 胃部エックス線検査 40歳以上
- 肺がん検診... 胸部エックス線検査 40歳以上
必要な人に「たん」の検査
- 大腸がん検診... 便潜血反応検査 40歳以上
- 乳がん検診... 問診、視診、触診 30歳以上の女性
乳房エックス線検査 40歳以上偶数年齢
- 子宮がん検診... 視診、内診、頸部細胞診 20歳以上の女性
20歳代、66歳以上は偶数年齢
- 前立腺がん検診... 血液検査 50歳以上の男性

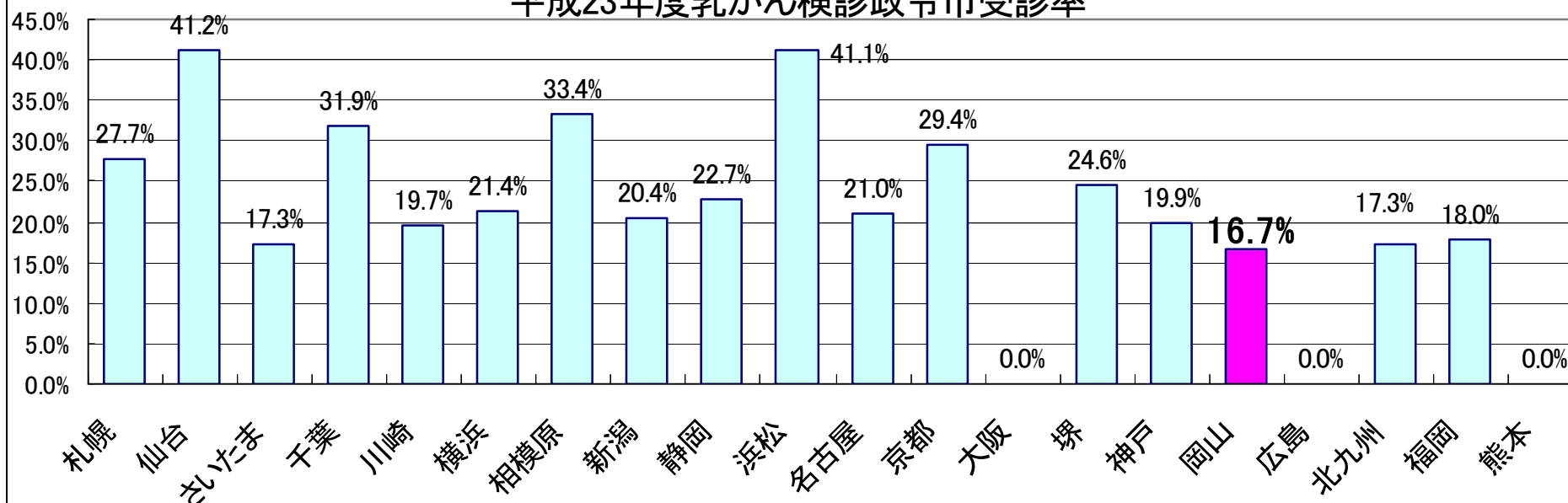
H23年度胃がん検診政令市受診率



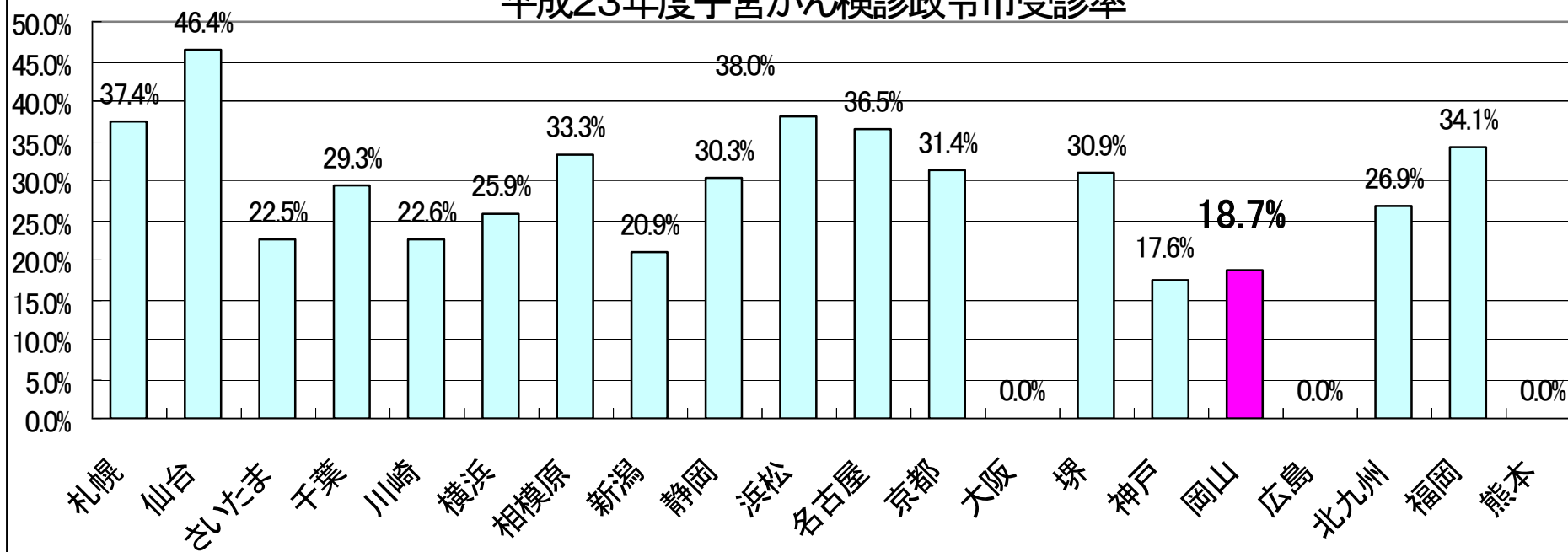
H23年度肺がん検診政令市受診率



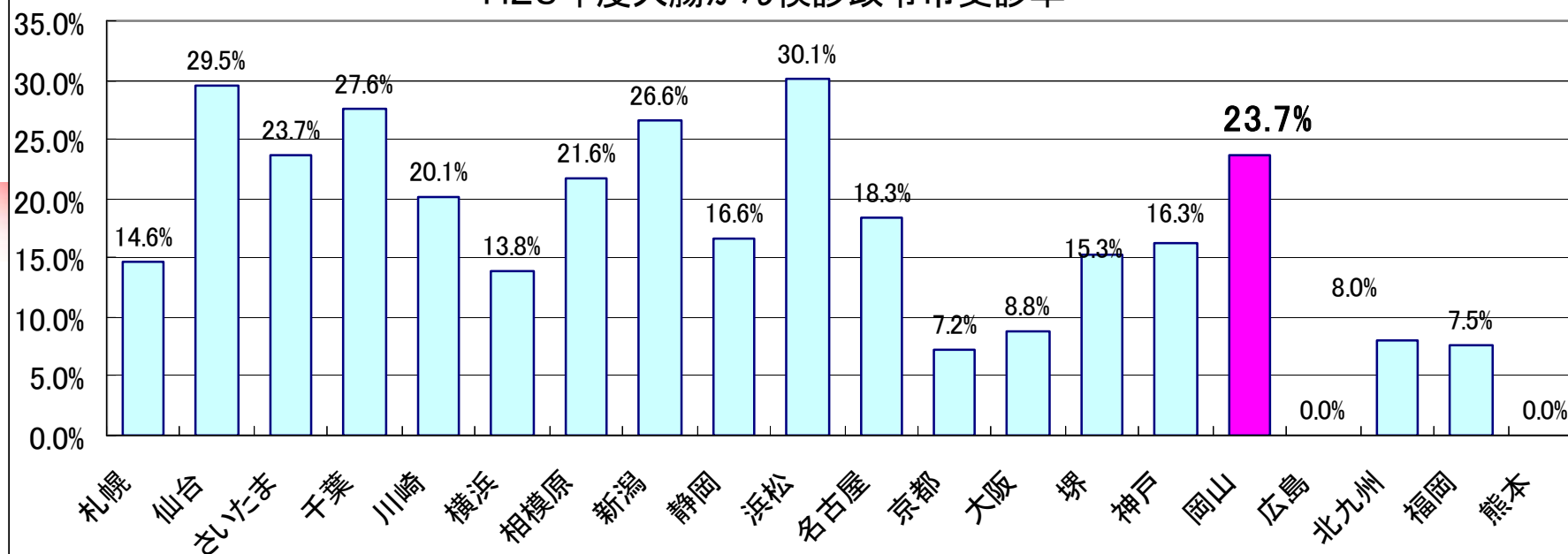
平成23年度乳がん検診政令市受診率



平成23年度子宮がん検診政令市受診率



H23年度大腸がん検診政令市受診率



がんは、日本人にとって身近な病気です。

今は、がんに関しての様々な情報が流れており、正しい情報を知
ることはとても大切です。他人ごとと考えないで、自分や大切な人が、
がんにならないためにできることを考えましょう。

また、たとえがんになっても、いろいろな治療方法もあり、痛みをとる
こともできます。相談できる場所もたくさんあります。

